

## 全国高校総体開催準備で 感じた母校の絆



静岡県立富岳館高等学校  
篠原 康治 (平13卒)

現在、全国高校総体は、全国を十二のブロックに分け、ブロックごとに大会を開催しています。東海四県ブロックは、平成三十年度に開催が決定され、今、まさに開催に向けて、万全の体制で準備をしている最中です。

私は、相撲競技開催の為に、県高校総体推進室から競技会場がある沼津市教育委員会事務局インターハイ準備室に赴き、準備を進めています。総体開催に当たって重要となるのは、大会期間中の高校生補助員の確保です。高校生補助員は、スポーツ基本法の『(スポーツを)する・観る・支える』

平成30年度 全国高校総体 県内会場開催日程			
自転車(トラック)	8/3~6	伊豆の国市	サイクルスポーツセンター
〃(ロード)	8/7	伊豆の国市	サイクルスポーツセンター
相撲	8/3~6	沼津市	ふじのくに千本松フォーラム
体操競技	8/3~6	静岡市	このはなアリーナ
新体操	8/10~12	静岡市	このはなアリーナ
女子サッカー	8/1~5	藤枝市	藤枝総合運動公園
弓道	8/2~5	袋井市	エコパアリーナ
バドミントン	8/5~9	浜松市	浜松アリーナ

の考え方のもと、高校生が中心となり、全国から来る選手を迎え、大会を支える重要な役割を担っています。

た高校生の姿を思い出します。本県も大会開催に向け、各高校に補助員協力の要請に日々出向いています。中々、多くの高校生を集めるのは難しいですが、そうした中でも、二つ返事で協力を快諾して頂けるのは母校・日体大卒の諸先生方です。私が現在一緒に仕事をさせて頂いている上司も、日体大の先輩であり、非常に母校の絆を心強く感じて準備をしています。

もうすぐ高校生最大の大会が始まります。全国から来る選手、そして大会を支える多くの高校生が、『来てよかった』『やってよかった』と思える大会になるよう、精一杯努力を重ねていきたいと思っております。



競技に至っては、千人以上の高校生が競技運営に必要です。私の高校時代も振り返ると、開催地の高校生による各県ごとの横断幕やメッセージなどがあり、温かく迎えられる、大会を支えて

ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

## 体操競技・新体操 静岡大会の展望



静岡県立科学技術高等学校  
福島 章臣 (昭13卒)

日本体育大学静岡県同窓会の皆様、こんにちは。私は平成三十年全国高校総体体操競技担当教員として静岡市役所スポーツ交流課高校総体推進室に勤務しています。平三総体から早や二十七年が経ちましたが、今年の夏再び体操競技・新体操の精鋭たちが静岡に集結し、草薙に新たに建設された「このはなアリーナ」において全国高校総体が開催される運びとなりました。静岡は開催県ということで体操競技は男女ともに二チーム及び個人四名が出場することになっており、また新体操女子も二チーム及び個人二名と多くの選手が出場することになっています。静岡



県の体操競技・新体操選手の中には全国大会レベルで上位入賞する可能性のある選手もおり、今大会でも活躍が期待されます。特に新体操女子の団体及び個人は有望な選手がおり、良い成績が期待される種目です。この大会を成功させるためには、多くの方々の力が必要となります。静岡での高校総体が全国から来ていただく選手・監督にのびのびと競技をしていただき、観戦していただく多くの方々に体操競技・新体操を存分に楽しんでいただけるよう、県内体操関係の皆さんと協力し準備を進めていきたいと思っております。

## 全国高校総体女子サッカー 競技開催に向けて



静岡県立清流館高等学校  
一木 太郎 (平13卒)

現在、私は清流館高校に籍を置き、平成三十年度全国高校総体の準備のため、藤枝市へ出向しています。今まで学校という、限定された環境の中で生活してきました。学校を離れ、様々な方々と議論することに不安もありました。成功して当たり前前の大会運営ですので、大きな責任も感じています。しかし、業務を一つずつこなしていくことで、私自身も少しずつ成長できているように感じています。この経験が後に、学校